

2023年7月18日 — 8月3日 調査実施

【2023年度】 助太刀総研 建設業実態調査結果

調査名	2023年度助太刀総研建設業実態調査
調査内容	建設業従事者に関する以下の項目の実態について定量的に把握する <ul style="list-style-type: none">● 労働時間について● 収入について● 建設業の魅力と課題について● 建設キャリアアップシステムについて
調査対象	【有効回答者】 「助太刀」アプリに登録のある建設業従事者 400名
調査期間	2023年7月18日～2023年8月3日
調査手法	「助太刀」アプリ内における Webアンケート調査
実施主体	助太刀総合研究所

引用について

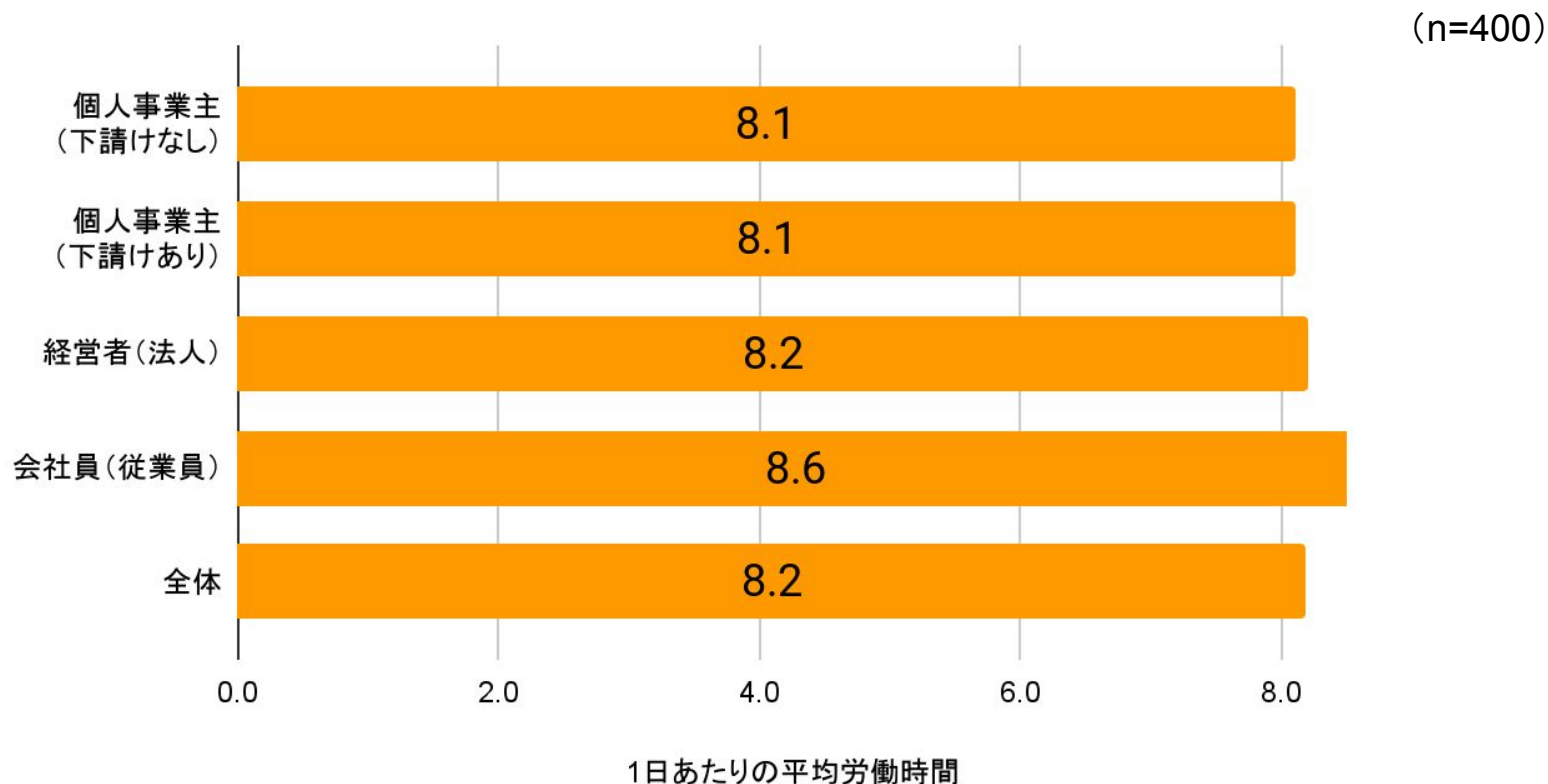
本調査を引用いただく際は出所を明示してください。

出所の記載例: 助太刀総合研究所「2023年度助太刀総研建設業実態調査」

労働時間

労働時間：一日あたりの労働時間

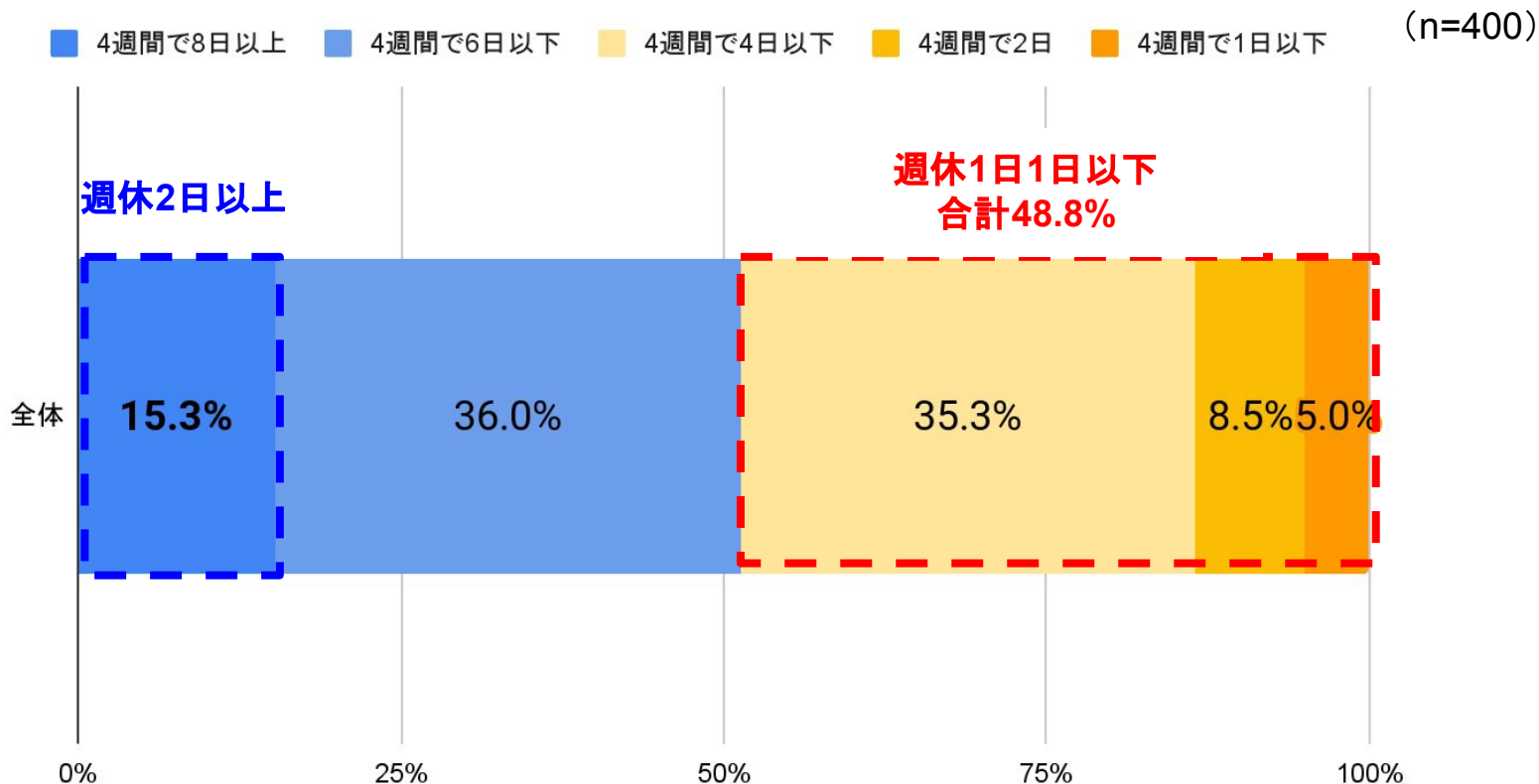
設問：一日あたりの労働時間は何時間ですか。



- 全体の平均労働時間は8.2時間
- 会社員(従業員)は他の仕事形態と比べて残業時間が長い

労働時間:4週間における休日確保の実態

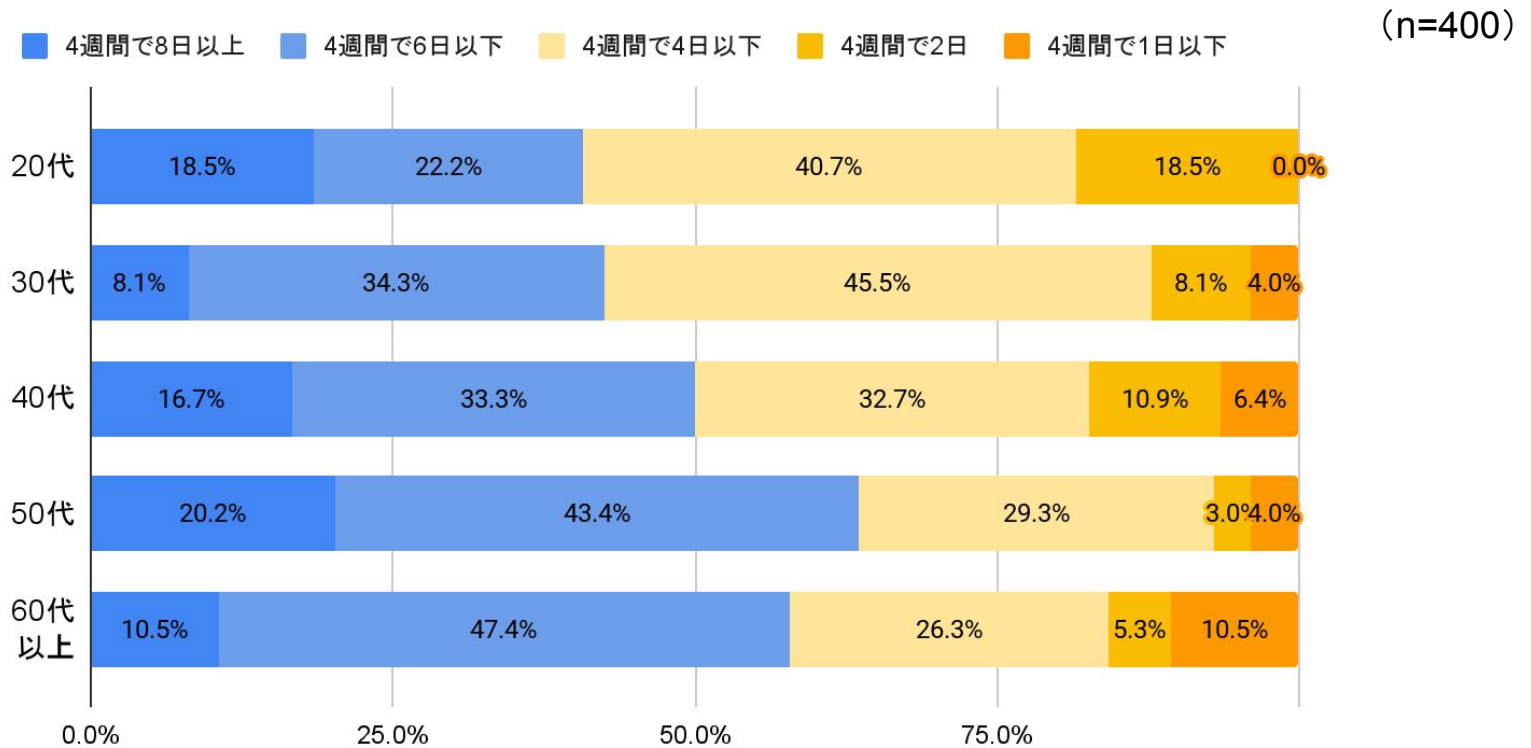
設問:4週間のうちの休日数を教えてください。



- 休日数が4週4休(週休1日)以下は48.8%
- 4週8休(週休2日)以上休日確保できている回答者は15.3%

労働時間：年代別_4週間における休日確保の実態

設問：4週間のうちの休日数を教えてください。

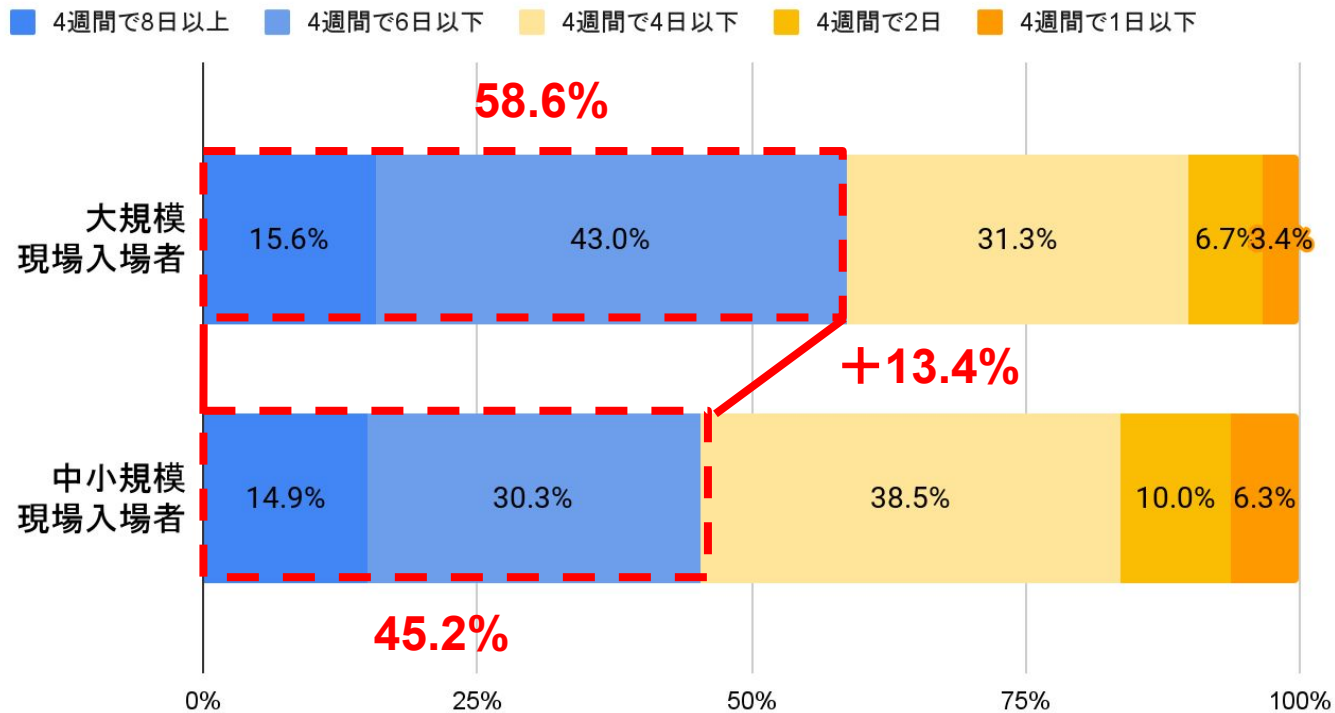


- 年齢が高くなるにつれ、休日数が増加している

労働時間：入場現場規模別_4週間における休日確保の実態

設問：4週間のうちの休日数を教えてください。

(n=400)

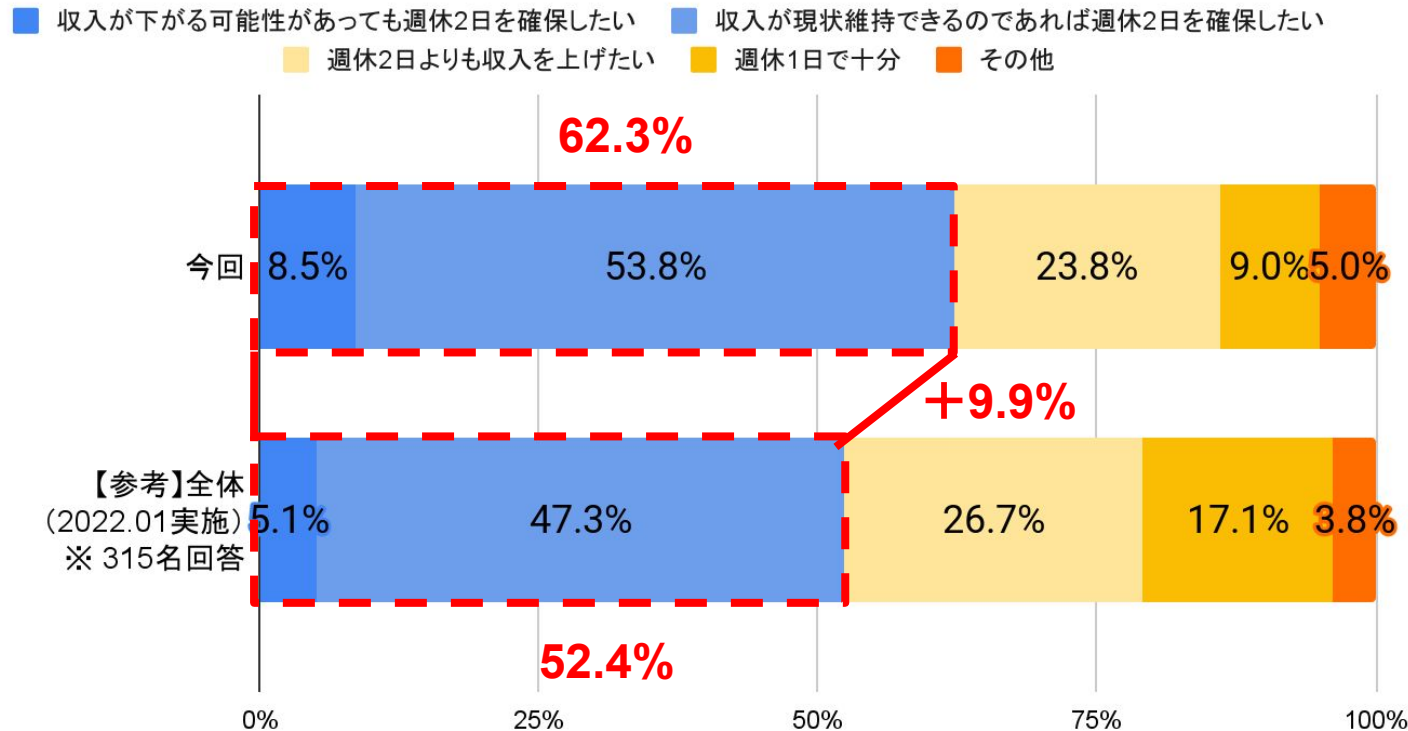


- 大規模現場入場者は中小規模現場入場者より4週6休(隔週で週休2日)以上休日確保できている回答者が13.4%多い

労働時間:週休2日確保に関する希望

設問:週休2日(4週8休)を確保したいですか。

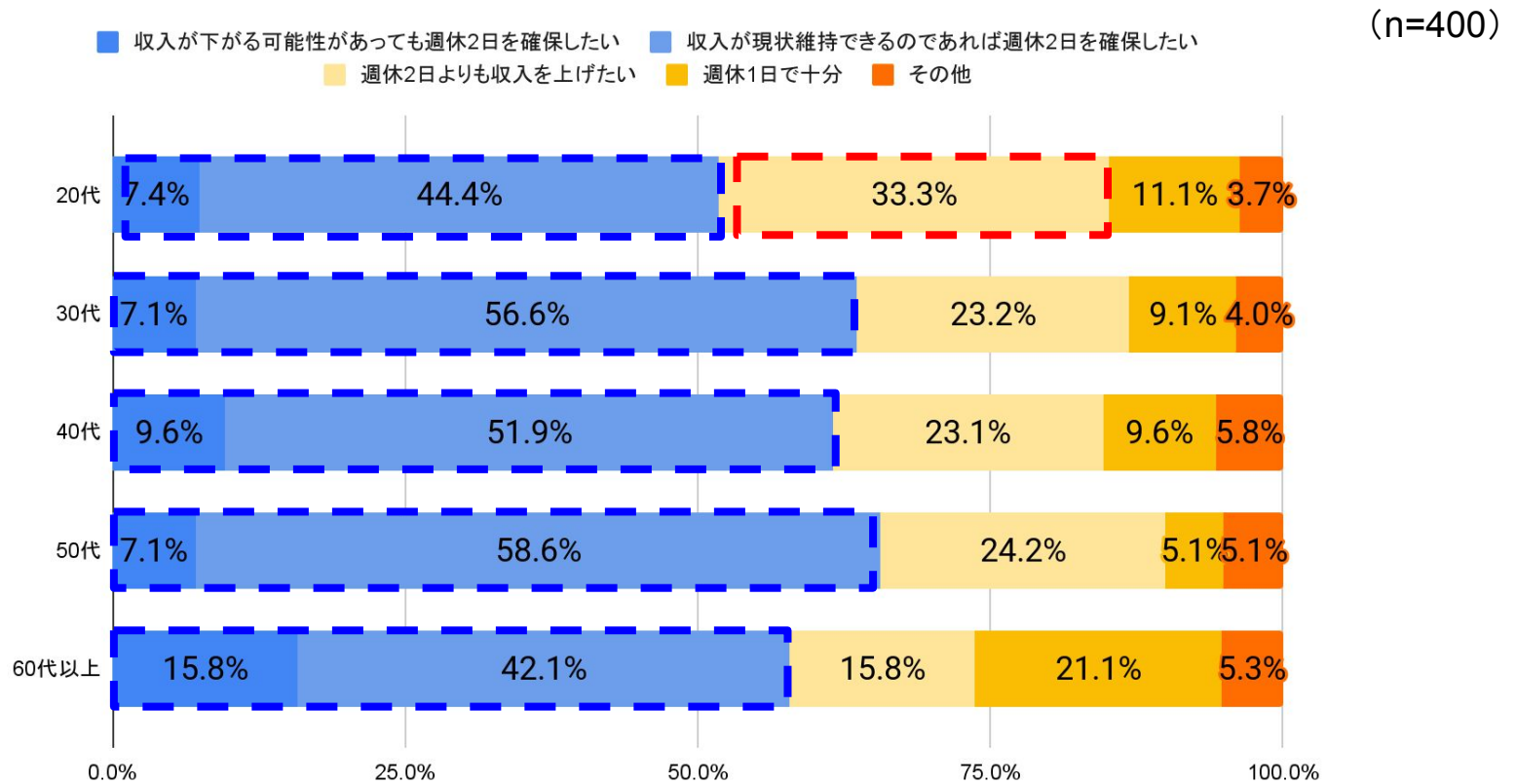
(n=400)



- 全体で62.3%が週休2日を希望
- 2022年1月実施の弊社調査と比較すると、週休2日希望が9.9%増加

労働時間：年代別_週休2日確保に関する希望

設問：週休2日（4週8休）を確保したいですか。



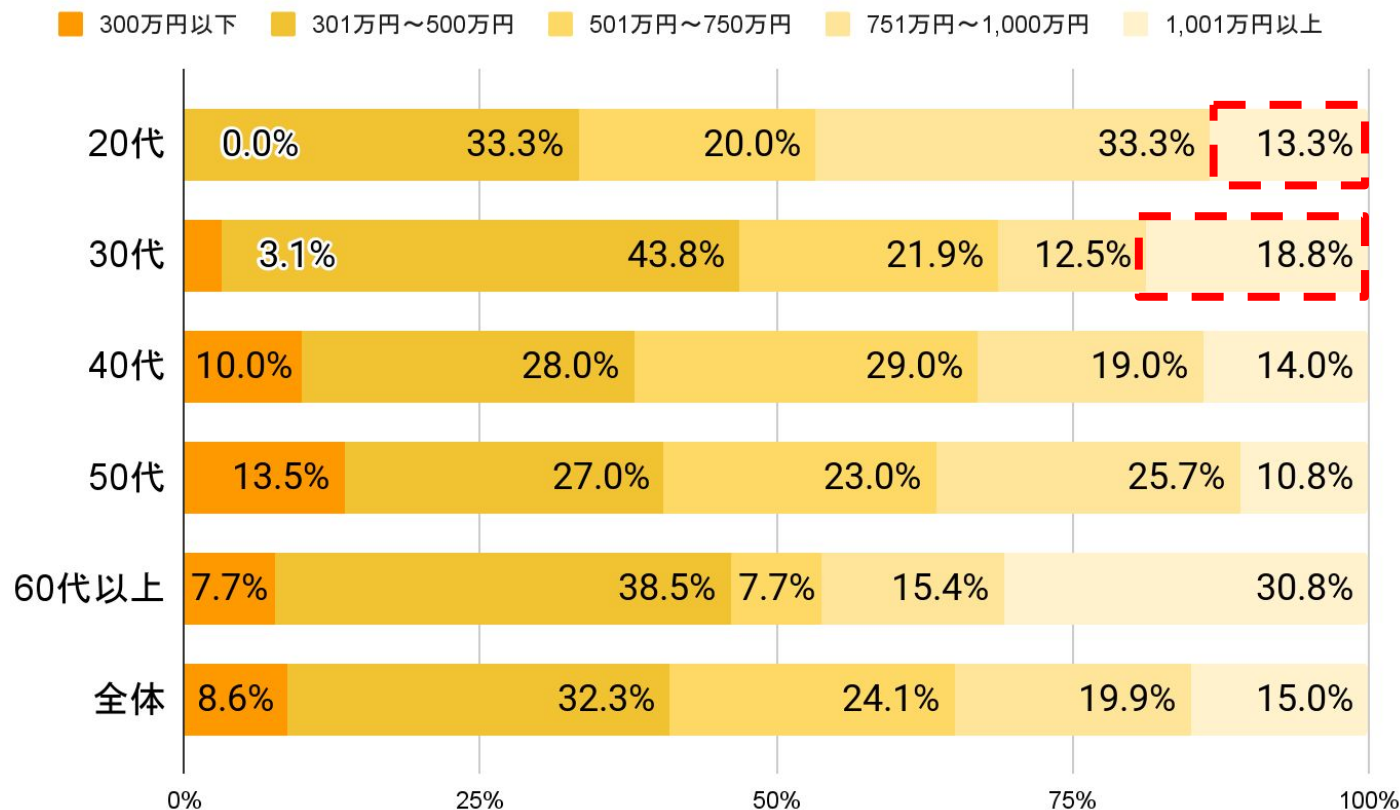
- 20代は他年代と比較し「収入確保」(33.3%)を重視する傾向
- 30代以上から週休2日希望者が増加傾向

収入

収入:年代別_過去1年の年収額

設問:過去1年の年収額を教えてください。

(n=266)

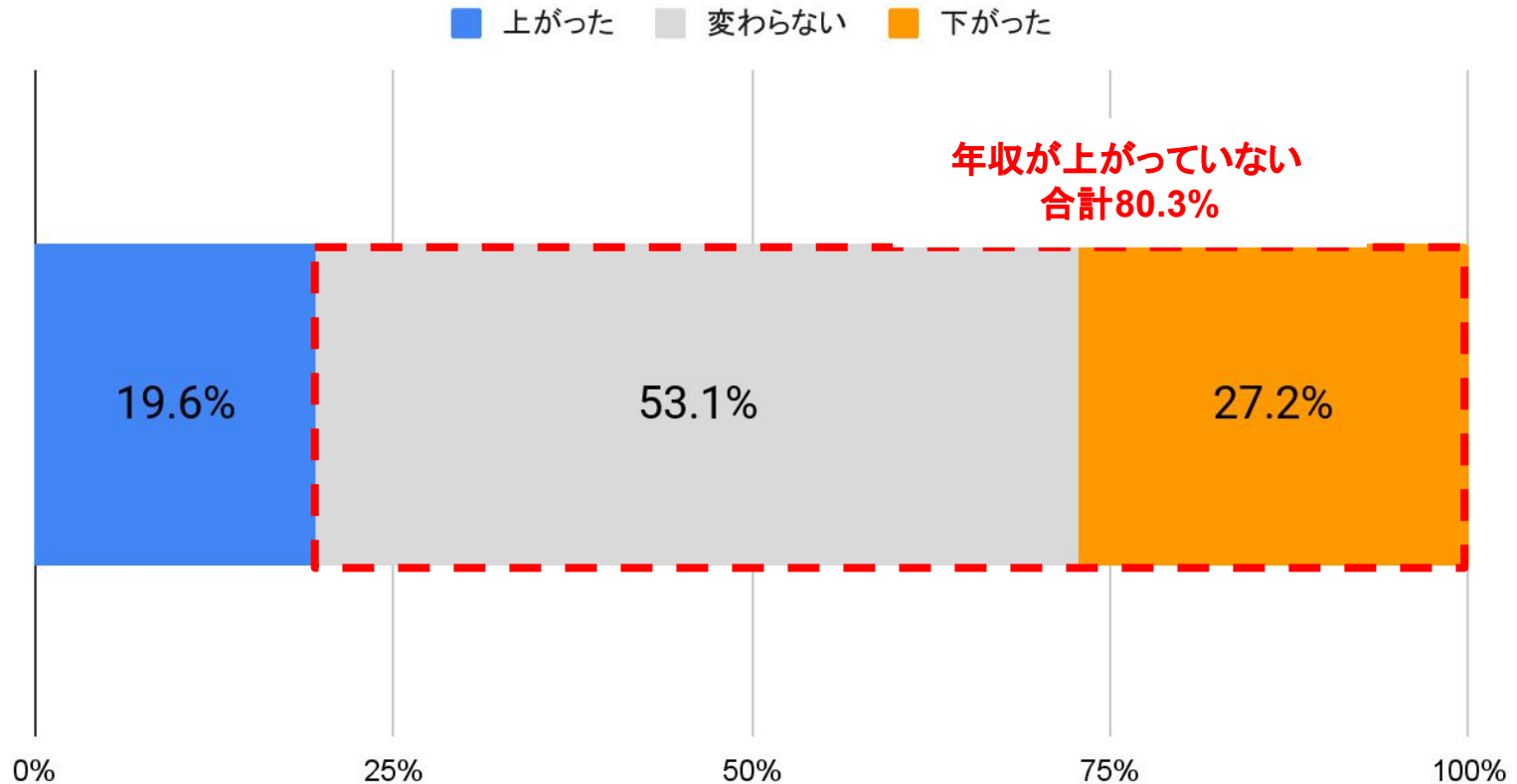


- 年代による格差傾向は見られない
- 20、30代でも年収1000万円以上を稼ぐ職人も一定割合存在

収入:過去1年の年収増減状況

設問:過去1年で年収は上がりましたか。

(n=382)

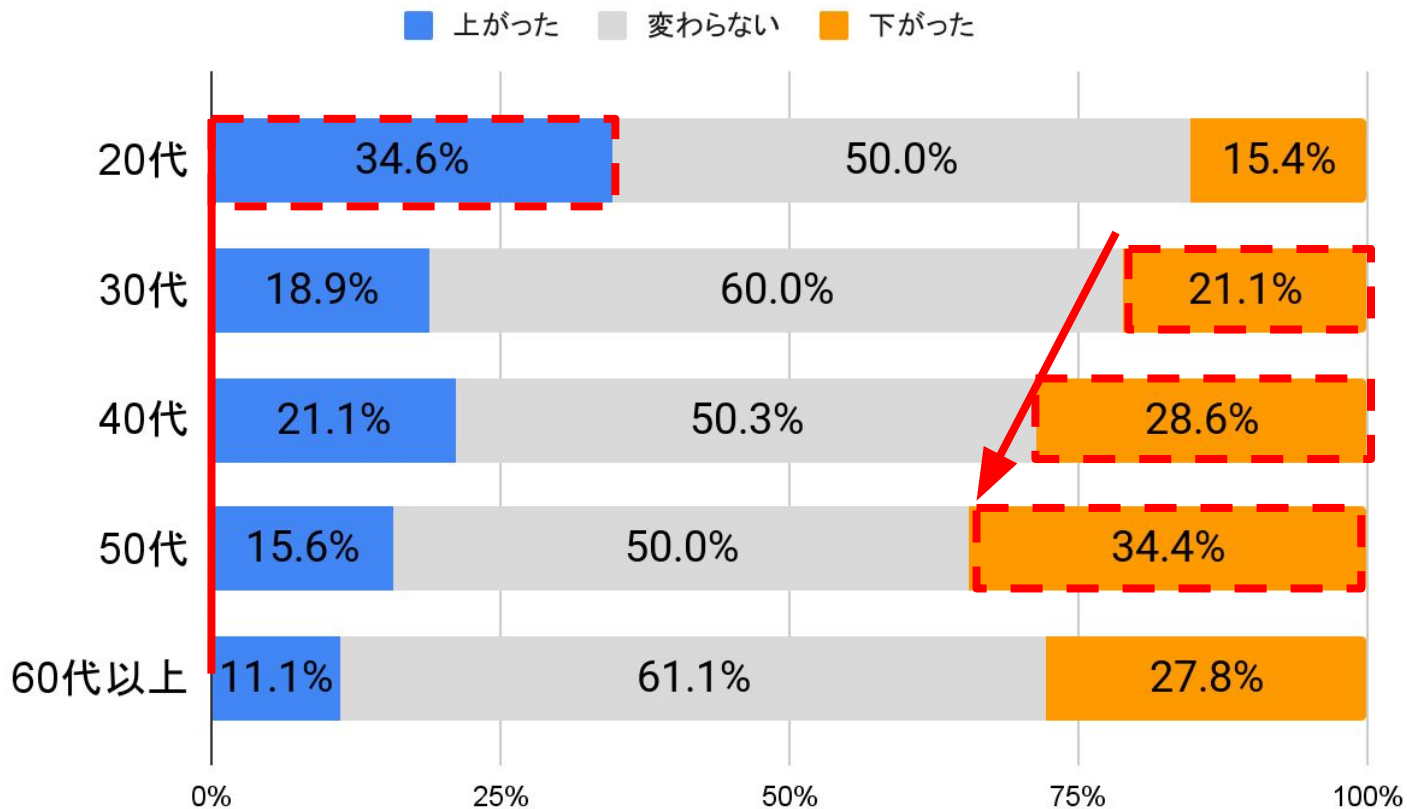


- 全体で年収が「上がっていない」のは80.2%

収入:年代別_過去1年の年収増減状況

設問:過去1年で年収は上がりましたか。

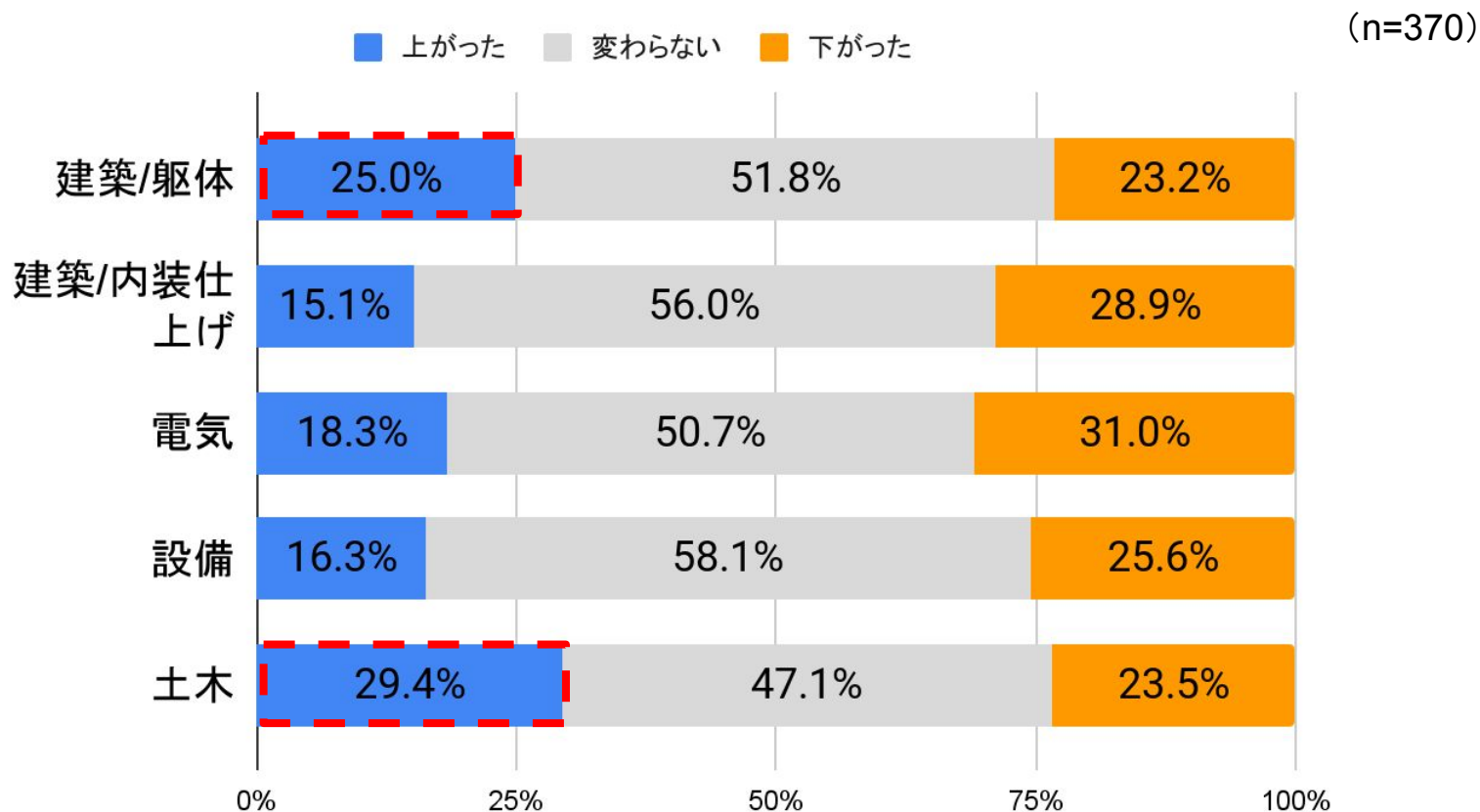
(n=382)



- 過去1年で年収が「上がった」回答は年齢が上がるにつれ減少傾向

収入:職種別_過去1年の年収増減状況

設問:過去1年で年収は上がりましたか。



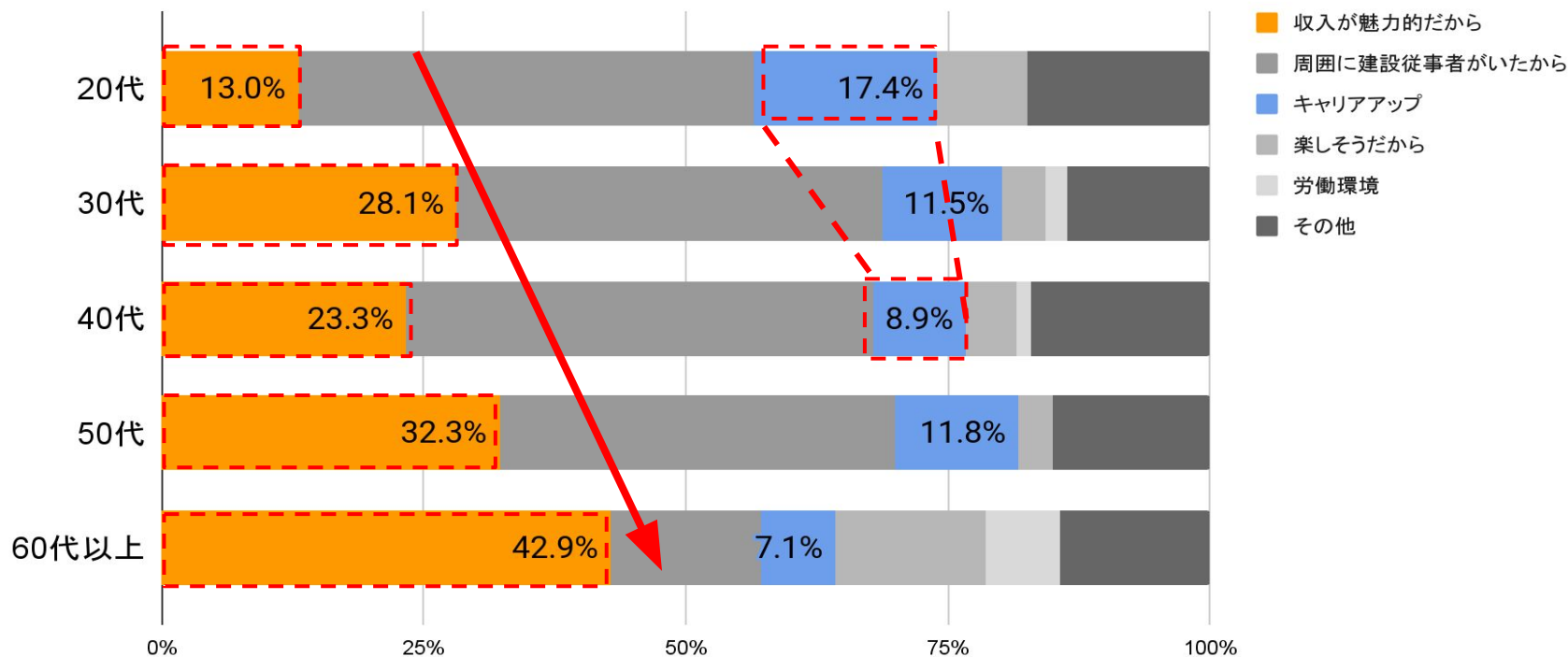
- 「建築/躯体」、「土木」職種が25%以上「年収が上がった」

建設業の魅力と課題

建設業の魅力と課題:働き始めた理由

設問:建設業で働き始めた理由を教えてください。

(n=372)

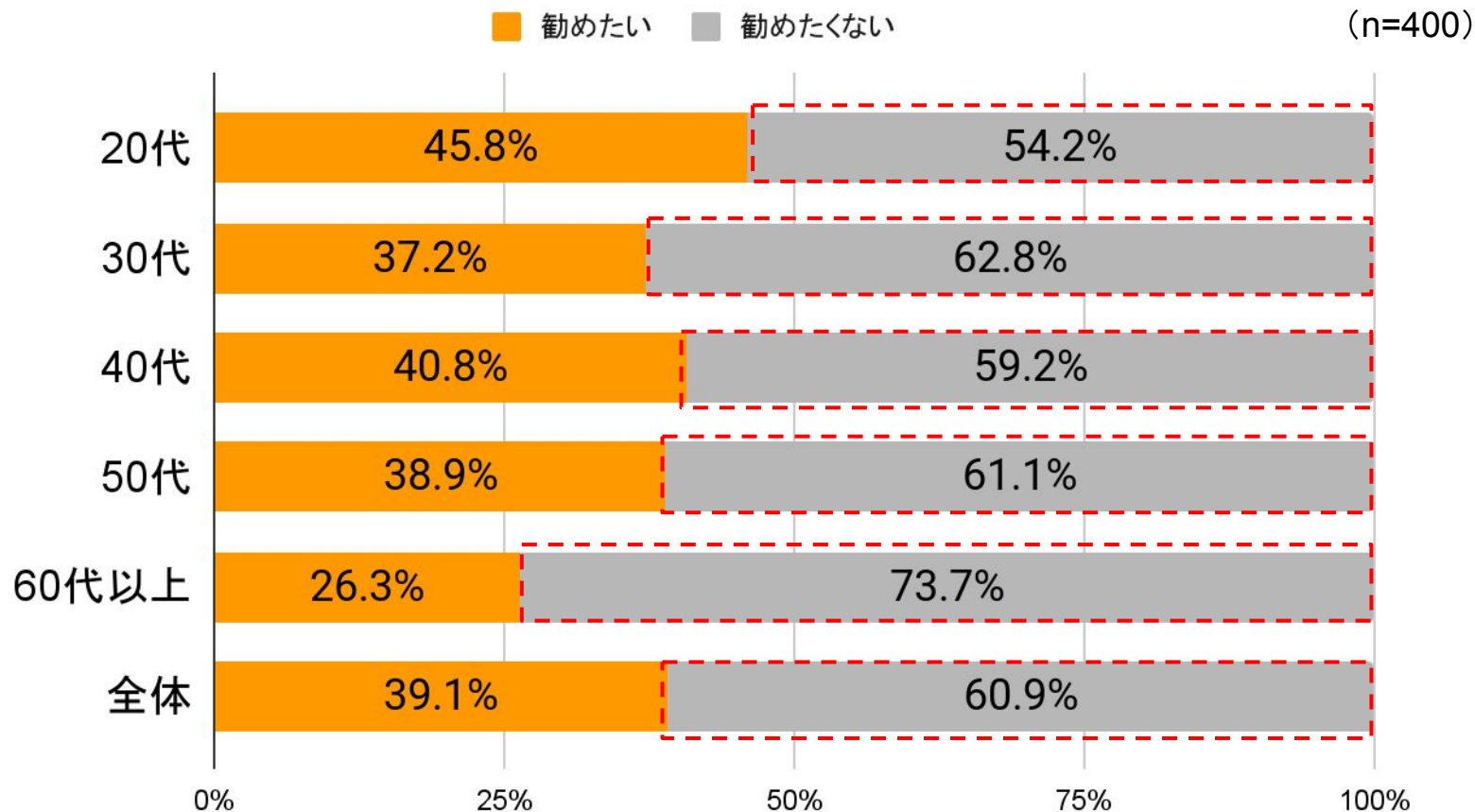


- 年齢が上がるにつれ収入が理由で働き始めた人が増加
- 20代は「キャリアアップ」を上げる人が17.4%に対し、40代では8.9%と半減

※「キャリアアップ」:仕事を通じた自己成長により、職人としての専門能力獲得や経営者としての独立等、建設業界でのステップアップを想定

建設業の魅力と課題: 仕事を周りの方に勧めたいか

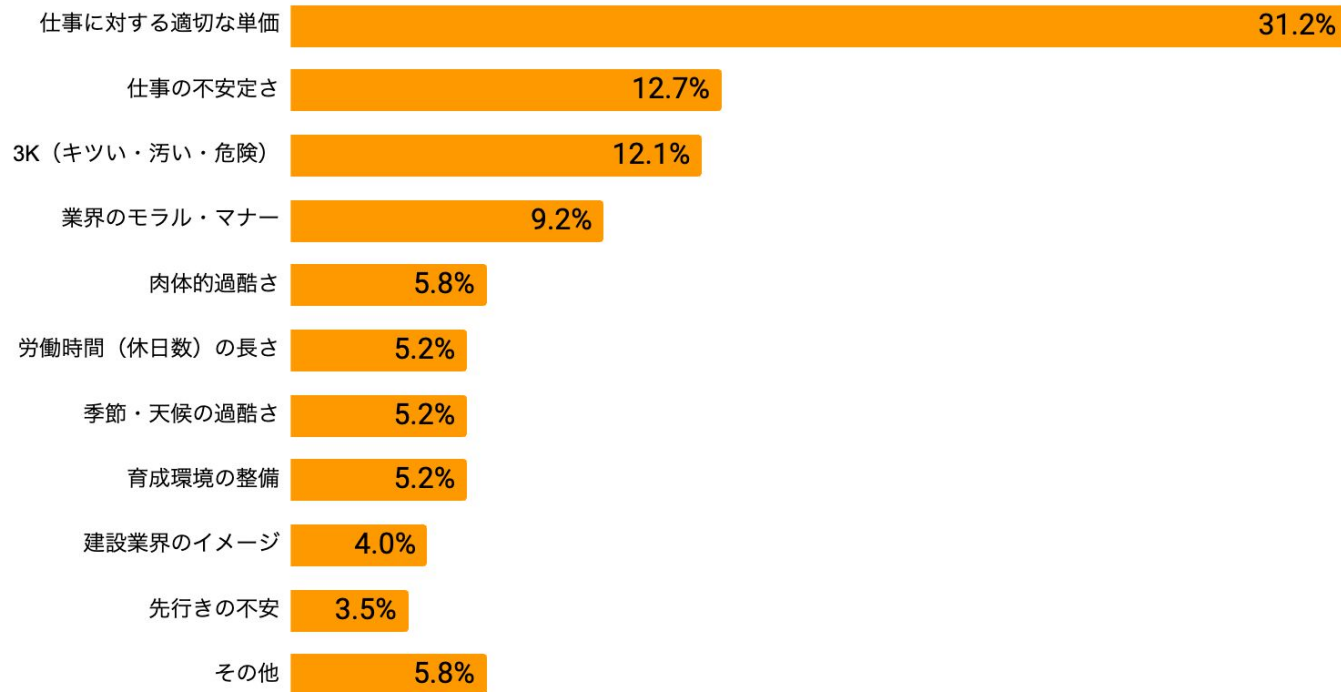
設問: 現在のお仕事を周りの方にお勧めしたいと思いますか。



- すべての年代で勧めたくないが半数以上を占める

設問: (現在のお仕事を周りの方に) お勧めしない理由は何ですか。

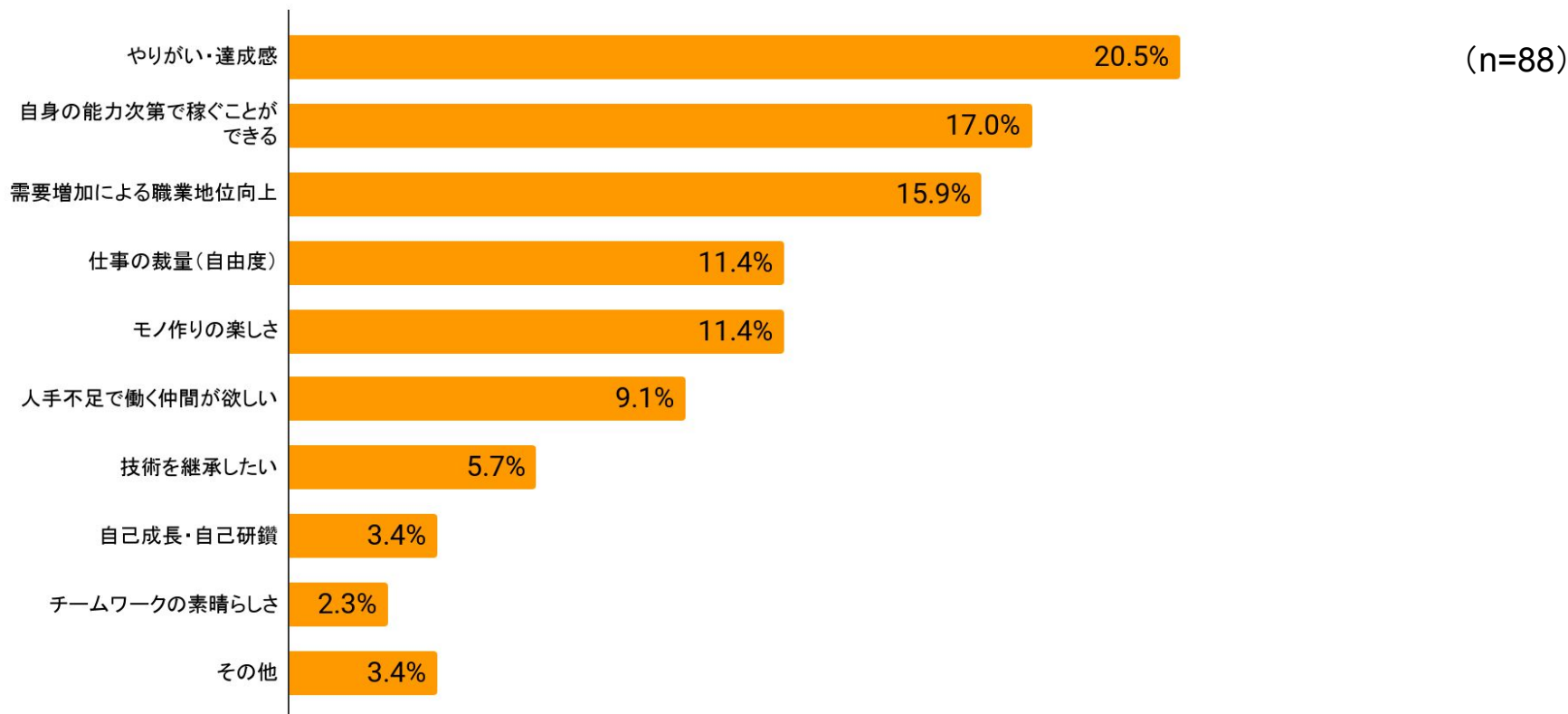
(n=173)



- 仕事に対する適切な評価・支払(収入)に対する意見が最多
- 仕事の安定性や3Kの改善といった意見も多数

建設業の魅力と課題: 建設業の魅力

設問: (現在のお仕事を周りの方に)お勧めする理由は何ですか。

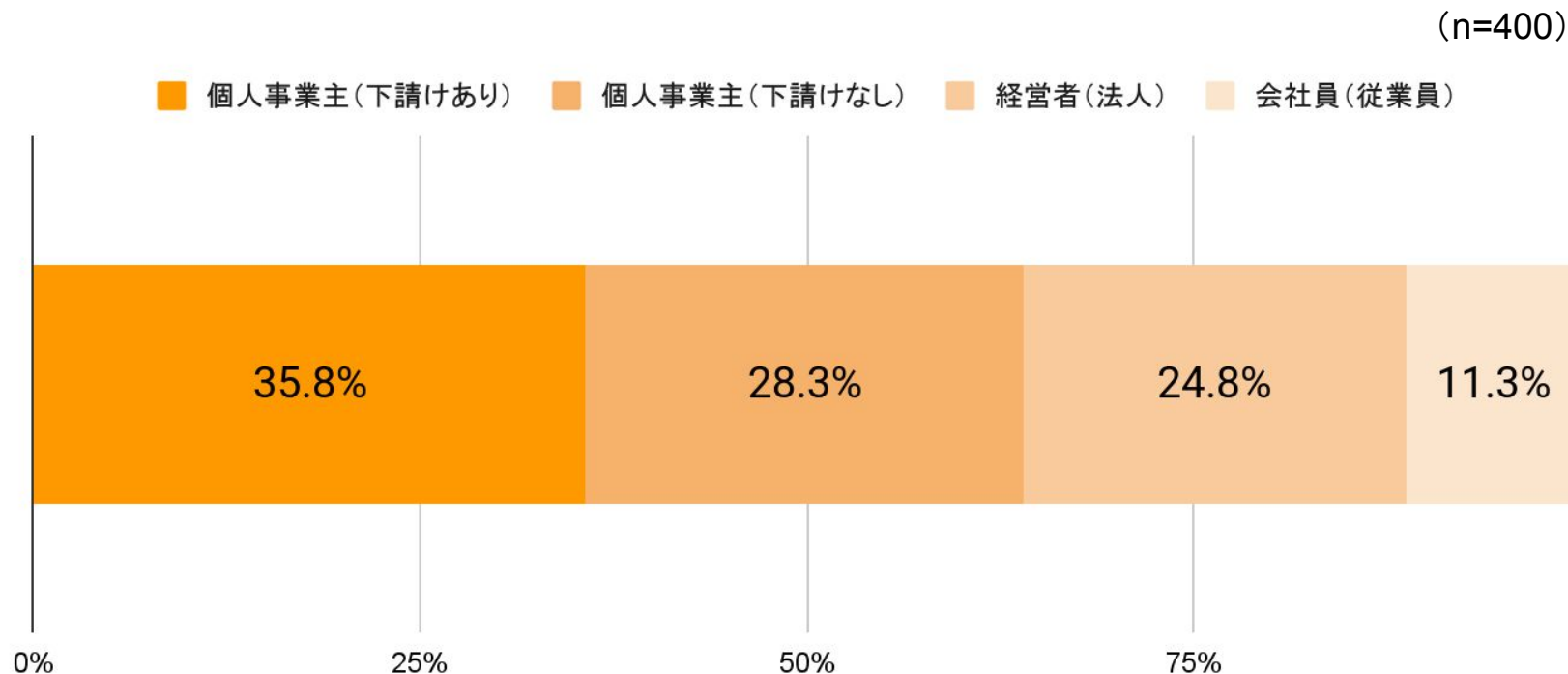


- お客様の笑顔が見られる等、やりがい・達成感に関するコメントが最多
- 人手不足による建設業者の地位向上を挙げる意見も多数

回答者属性

調査概要：仕事形態

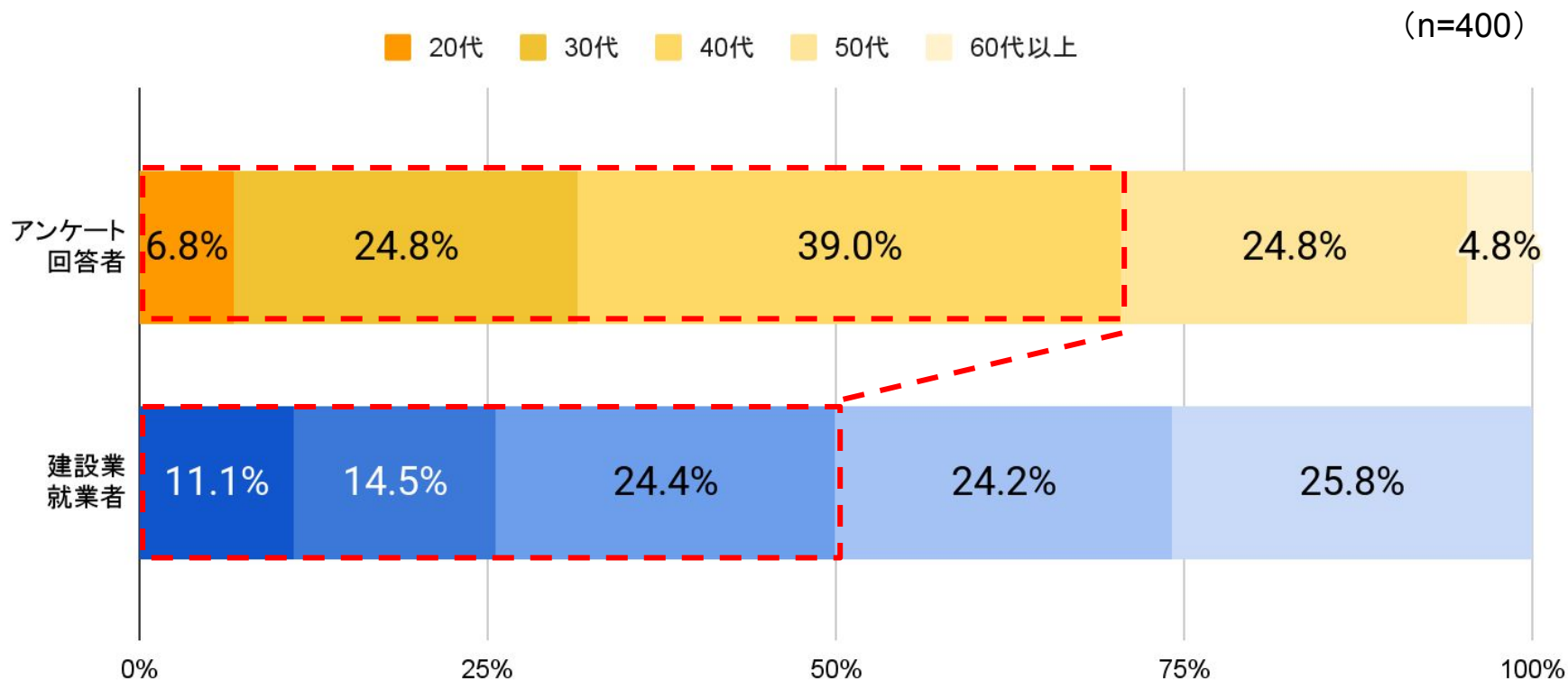
設問：あなたの仕事の形態を教えてください。



- 個人事業主が64.1%、法人が24.8%、会社員が11.3%

調査概要：年齢

設問：あなたの年齢を教えてください。

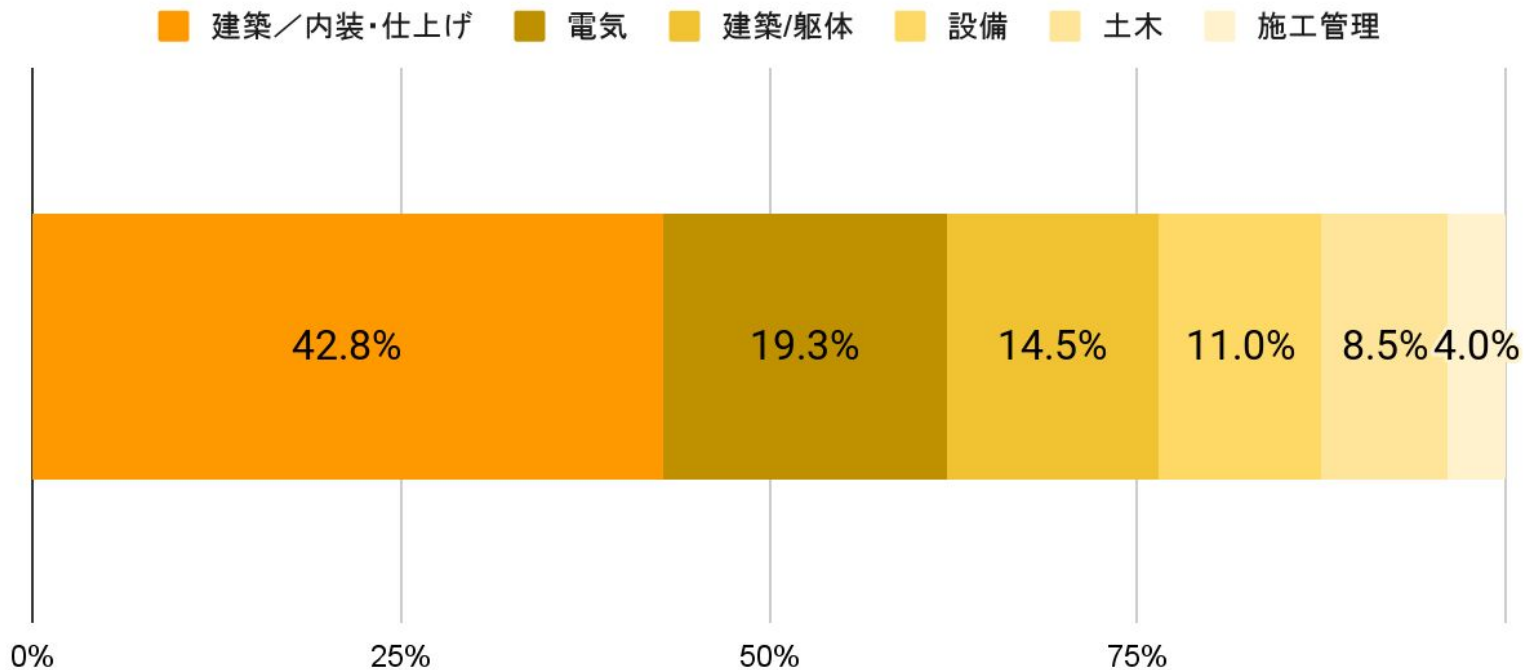


※ 建設業就業者年齢は『総務省統計局 令和4年労働力調査年報』を参照

- 40代以下が70.5%を占め、建設業界全体よりも若い回答者属性となっている。

設問：あなたの職種を教えてください。

(n=400)

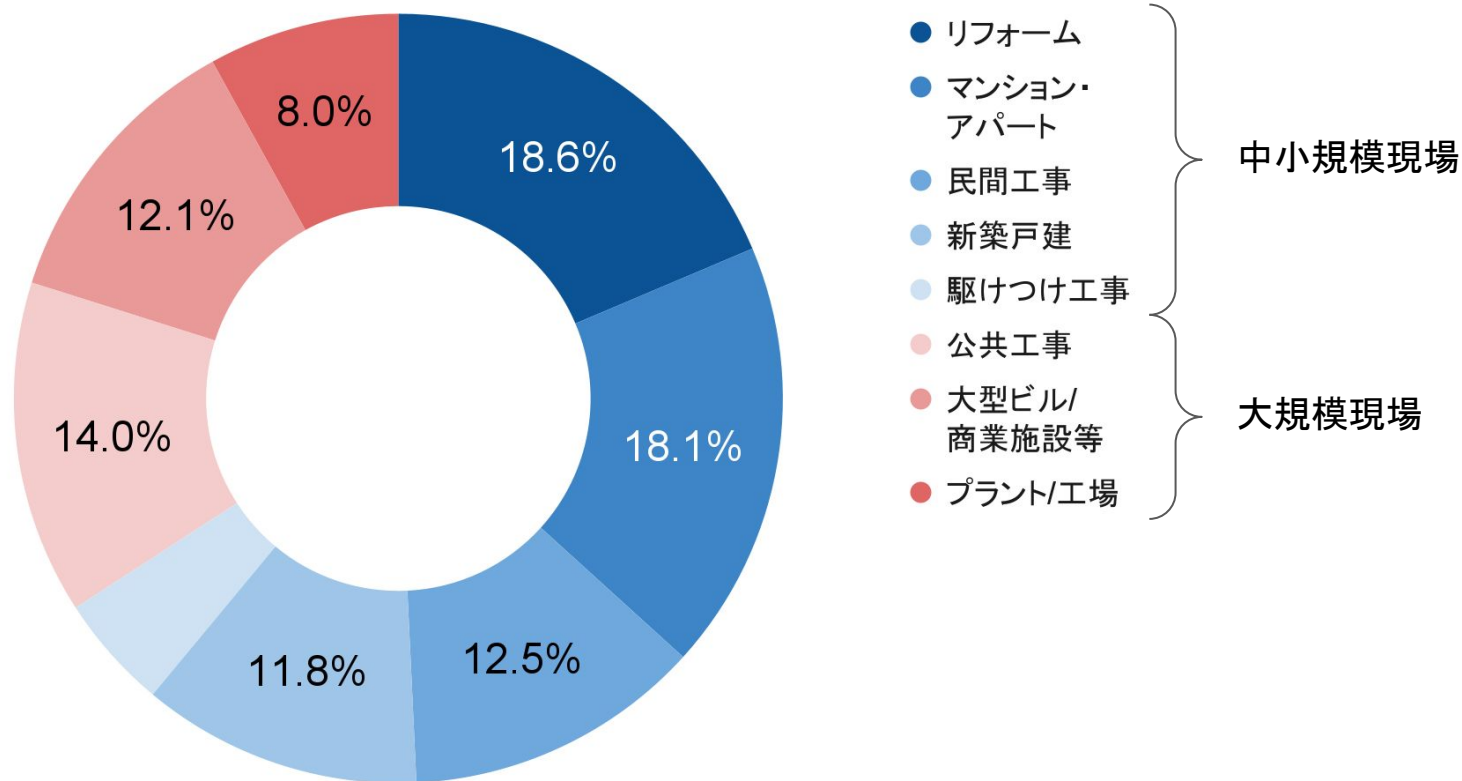


- 「建築/内装・仕上げ」職種が42.8%と最多回答

調査概要：入場現場種別

設問：普段入場する現場規模を教えてください。

(n=400、複数回答可)

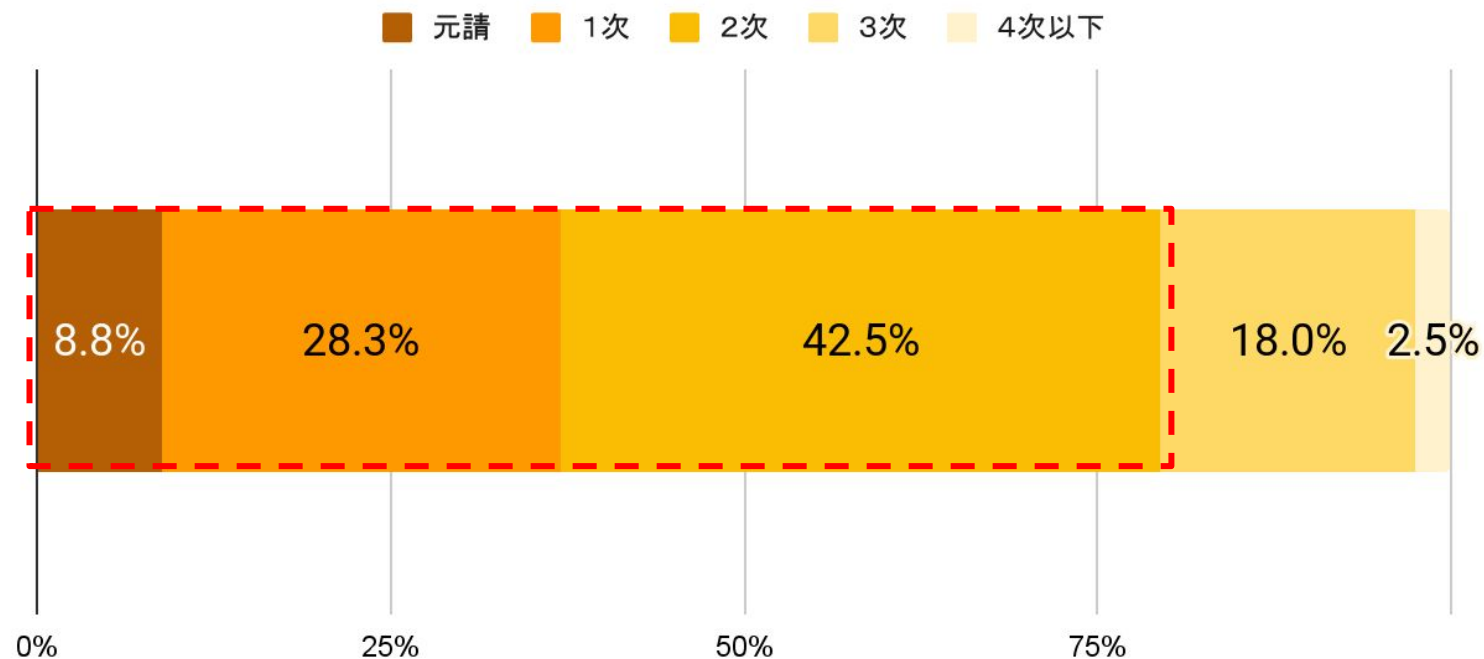


- リフォーム、マンション・アパートなど中小規模現場への入場回答が多い

調査概要：下請け次数

設問：主に何次請けとして現場に入ることが多いですか。

(n=400)



- 2次請けまでで現場に入場する事業者が全体の79.5%